

月	教材	単元	単元名	実施 時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF/LT/WC との関連
	HF2	1	Do you have "a"? 言語 文字 ・英語の文字の認識を深める（小文字）	3	【コ】進んで、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】31～100の数の言い方や、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 <u>また、活字体の小文字を識別し、その読み方に慣れ親しむ。</u> 【気】身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付く。	・身の回りから、あるいは、誌面で見つけたアルファベットの文字の看板や表示を、クイズ形式で紹介する。 ・身の回りから、アルファベットの文字であらわされているものを探す。 <u>※この単元以降、毎時間少しずつ活字体の小文字に触れ、十分慣れ親しませるようにする。</u>	Do you have ~? Yes, I do./No, I don't.	アルファベット小文字（a～z） 数字（thirty one, …, forty, fifty, sixty,seventy, eighty, ninety, hundred）	【HF2－L1】 P2～4	LT2-U5 LT2-U6 WC1-U1
	HF 2	2	When is your birthday? 行事 月 日付 ・英語の文字の認識を深める（小文字）	4	【コ】進んで、誕生日を尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 <u>また、活字体の小文字を識別し、その読み方に慣れ親しむ。</u> 【気】世界には、様々な祭りや行事があることに気付く。	・友達誕生日を調べる。 ・ <u>簡単な語句を書き写して、バースデーカードを作成する。</u> ・やり取りをしてバースデーカードを届ける。	When is your birthday? My birthday is March eighteenth.	月（January, February, March, April, May,June, July, August, September, October,November, December） 序数（first, second, …, thirty first：自分の誕生日）	【HF2－L2】 全ページ	WC1-U2 WC2-U1
	HF 2	3	I can swim. スポーツ 動作 ・自分のできごとについて伝え合う	4	【コ】進んで、できることを尋ねたり、自分のできごとやできないことを答えたりしようとする。 【慣】自分についてできる、できないことを表したり、できるかどうかを尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 <u>また、活字体の大文字を書くことに慣れ親しむ。</u> 【気】言語や人、それぞれに違いがあることを知る。	・できること、できないことを含めて自己紹介をする。 ・できるかどうかを尋ねたり答えたりする。 ・ <u>アルファベットの大文字を書く活動。</u> この単元から「大文字を書く活動」がスタートする。これ以降ワークシートを活用し、帯活動で適宜扱うようにする。	I can/can't ~. Can you ~? Yes, I can./No, I can't.	動作（play, swim, cook, ride） スポーツ（basketball, soccer, baseball, badminton, table tennis, unicycle） 楽器（piano, recorder）	【HF 2－L3】 全ページ	WC1-U5 WC2-U1 WC2-U3
	We can! 1 (5年生用)	5	She can run fast. He can jump high. できること ・文字の音に気付く ・第3者を紹介する	2	【コ】第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。 【慣】第三者について、できることやできないことを尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。	・ <u>第三者について</u> できることやできないことをクイズ形式で紹介する。 ・ <u>アニマルジングルを言う。（大小文字の音読みに慣れ親しむ）</u> <u>※この課以降、継続してジングルを行い、アルファベットの音に触れる。</u> この単元から文字の「音（おん）」の慣れ親しみへの活動がスタートする。これ以降「音」に慣れ親しむ活動を適宜扱うようにする。	Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I /You/ He/She] [can / can't] (sing well).	動作（play [soccer /badminton /tabletennis /volleyball /shogi /kendama /the recorder /the piano], do [kendo /judo], ride a [bicycle /a unicycle], swim, skate, ski, cook, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she	【WC1－U5】 P34 ・ 35 P38 ・ 39 印刷	HF2-L3
	HF2	4	Turn right. 建物 道案内 ・小文字を書くことに慣れ親しむ	5	【コ】進んで、道を尋ねたり、道案内をしたりしようとする。 【慣】道案内や、物の位置を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 <u>また、活字体の小文字を書くことに慣れ親しむ。</u> 【気】英語と日本語での建物の表し方の違いに気付く。	・行きたい場所を尋ねたり、道案内をしたりする。 ・ <u>アルファベットの小文字を書く活動。</u> <u>※HF 2-L5では、物の位置を表す語句は扱っていないが、本単元では、4時間から1時間増やして、新教材5年生U 7で扱っているものの位置を表す語句を扱う。</u> この単元から「小文字を書く活動」がスタートする。これ以降ワークシートを活用し、帯活動で適宜扱うようにする。	Where is the school? Go straight. Turn right/left. Stop. Excuse me.	建物など（park, flower shop, hospital, bookstore, restaurant, supermarket, fire station, police station, convenience store,department store, post office, station）	【HF2－L4】 全ページ 【WC1－U7】 P50 ・ 51 P52か53 印刷	LT2-U8 WC1-U7
	HF 2	5	Let's go to Italy. 世界の国々 世界の生活 ・簡単な語句を書き写すことに慣れ親しむ	4	【コ】進んで、おすすめの国について発表したり、友達の発表を聞いたりしようとする。 【慣】行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 <u>また、簡単な語句を書き写すことに慣れ親しむ。</u> 【気】世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。	・おすすめの国のポスターをもとに、おすすめの国を紹介する。 ・ <u>行きたい国の国名を書き写して、おすすめの国ポスターを作成する。</u>	I want to go to Italy. Where do you want to go? Let's go.	国名（America, Australia, Brazil, China, Egypt, France, Greece, India, Japan, Spain） 動作（eat, see）	【HF2－L 5】 全ページ	WC1-U6 WC2-U6

月	教材	単元	単元名	実施 時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF/LT/WC との関連
	HF 2	6	What time do you get up? 世界の国々 世界の生活 ・簡単な表現を書き写す ことに慣れ親しむ	5	【コ】進んで、自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。 【慣】一日の生活について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 <u>また、簡単な表現を書き写すことに慣れ親しむ。</u> 【気】世界には時差があることに気付き、様々な生活が営まれていることに気付く。	・自分の一日をのポスターをもとに、一日の生活について紹介し合う。 ・ <u>一日の生活に関する簡単な表現を書き写してポスターを作成する。</u>	I get up at seven. What time do you get up?	動作（get up, go to school / bed）	【HF 2－L 6】 全ページ	LT2-U9 WC1-U4
	HF 2	8	What do you want to be? 職業 将来の夢 ・自分の夢について伝え合う	4	【コ】進んで、自分の将来の夢について交流しようとする。 【慣】どのような職業に就きたいか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な夢をもつ同年代の子供たちがいることを知り、英語と日本語での職業を表す語の成り立ちを通して、言葉の面白さに気付く。	・将来の夢について、クイズ形式で伝え合う。 ・どのような職業に就きたいかインタビューする。	I want to be a teacher. What do you want to be?	職業（doctor, cook, farmer, florist, singer, firefighter, soccer player, bus driver, cabin attendant, vet, zookeeper, comedian, baker, dentist, artist）	【HF 2－L 8】 全ページ	WC1-U3 WC2-U8
	We can! 1 (5年生用)	9	Who is your hero? あこがれの人 ・その場で考えながらやり取りをする	2	【コ】自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。 【慣】第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。	・憧れたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて伝え合う。	Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/She] is a good (tennis player). [He/She] can (cook well). [He/She] is [kind/cool/great/strong/gentle/a	hero, so,because, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)	【WC 1－U 9】 P66・67 P70・71	印
	We can! 2	1	This is me. 自己しょうかい ・まとまりのある話を聞いて、意味を理解する	1	【コ】好きなことなどを含めて自分のことを伝え合おうとする。 【慣】自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを表す表現に慣れ親しむ。	・自己紹介をし合う。 ・ <u>自分の名前を活字体（アルファベット大文字・小文字）の文字で書く。</u> ＊ローマ字のヘボン式の扱い	I'm from (Shizuoka). I like/play (soccer). I can (play soccer well). I am good at (running). My birthday is (August 19th). My nickname is (Ken).	from, nickname, favorite	【WC 2－U1】 P2・3 P4 (Let's Play1)	HF1-L1 HF1-L4 HF2-L2 HF2-L3
	We can! 2	3	He is famous. She is great. 人物紹介 ・語順や日本語との語順の違いに気付く	2	【慣】自分や第三者ができることやできないことを表す表現に慣れ親しむ。 <u>また、例を参考に紹介する文を書くことに慣れ親しむ。</u> 【気】<主語+動詞+目的語>の文の語順に気付く。	・自分や第三者についてできることやできないことなどをヒントにしたクイズを出題したり、答えたりする。 ・絵カードを並べて文を作る。 ・ <u>例文を参考に自己紹介の英文を書く。</u>	I am (Ken). I [like / play] [the violin /baseball]. I [have / want] a new [recorder / a ball]. I eat (spaghetti). I study (math). I can [swim/ cook / skate / ski / sing / dance].	famous, nut, fresh, old, 身の回りの物 (racket, computer, violin, drum)	【WC2－U3】 P18・19 P22・23	HF2-L3
	We can! 2	4	I like my town. 自分たちの町・地域 ・語順や語と語の区切りに注意して書き写す	2	【慣】地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさを表す表現に慣れ親しむ。 <u>また、書くことに慣れ親しむ。</u>	・地域にあるあるいは、ない施設等を紹介し、自分たちの町について考えや気持ちを伝え合う。 ・ <u>自分たちの町について語句や文を書き写す。</u> ・ <u>自分たちの町について例文を参考に英文を書く。</u>	We have /don't have (a park). We can (see many flowers). We can enjoy [fishing / shopping / swimming]. I want a [library / park]. (Sakura) is a nice town.	we, town, 施設と建物 (amusement park, aquarium, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel), but, so, nature, 動作 (dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, swimming, walking)	【WC 2－U 4】 P26～28	

月	教材	単元	単元名	実施 時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF/LT/WC との関連
	We can! 2	5	My Summer Vacation 夏休みの思い出 ・過去の表し方を知り、 過去のことを伝え合う	4	【コ】進んで、夏休みの思い出について伝え合おうとする。 【慣】夏休みに行った場所や食べた物、楽しんだこと、感想などを表す表現に慣れ親しむ。また、夏休みの思い出について <u>簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に書いたりすることに慣れ親しむ。</u> 【気】 <u>英語の書き方の規則に気付く。</u>	・夏休みの思い出を伝え合い、来年の夏休みを一緒に過ごしたいと思う友だちをたくさん見つける。 ・ <u>夏休みの思い出を、例文を参考に書く。</u> ・ <u>夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読む（P.39）</u>	I went to (my grandparents' house). I enjoyed (fishing). I saw (the blue sea). I ate [ice cream]. It was [fun /exciting /beautiful /delicious].	grandparent, vacation, zoo, 動詞の過去形 (went, ate, saw, enjoyed, was), 自然 (beach, mountain, sea, lake, river), 動作 (hiking, camping, fishing) 4	【WC 2－U 5】 P34 ・ 35 P36(Let's Listen 1) P37 P39 ・ 40	
	We can! 2	7	My Best Memory 小学校生活・思い出・行事 ・過去のことを伝え合う	4	【コ】思い出の学校行事について伝え合おうとする。 【慣】学校行事について表す表現に慣れ親しむ。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現を <u>推測しながら読んだり、例を参考に書くことに慣れ親しむ。</u> 【気】 <u>英語の書き方の規則に気付く。</u>	・映像資料を視聴し、世界には様々な学校生活があることを知る。 ・思い出の学校行事について尋ねたり答えたりする。 ・思い出のアルバムを作って、それをもとに小学校の思い出を紹介する。 ・紹介したことを、 <u>例を参考に書く。</u> ・ <u>小学校の思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読む。</u>	What's your best memory? My best memory is from (sports festival). We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food) / saw (old temples) / enjoyed (the trip)].	best, memory, 行事 (sports day, school trip, field trip, music festival, volunteer day, drama festival, swimming meet, entrance ceremony, graduation day)	【WC 2－U 7】 P50～53 P56	
	We can! 2	9	Junior High School Life 中学校生活・部活動 ・中学校でやりたいことを伝え合う。	4	【コ】進んで、中学校生活について伝え合おうとする。 【慣】中学校の部活動や学校行事などについて自分の考えを表す表現に慣れ親しむ。中学校生活について書かれている英語を <u>推測しながら読むことに慣れ親しむ。</u> 【気】身の回りには英語が使われている場面があることに気付く。	・中学校で入りたい部活動や楽しみたい行事について尋ねたり答えたりする。 ・部活動や学校行事を含めて中学校での期待を発表する。 ・ <u>発表したことを、例を参考に書く。</u> ・ <u>中学校生活について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読む。（P.72）</u> ・映像資料を視聴し、身の回りに英語が使われている場面があることに気付くとともに、英語を学習することで世界が広がることを知る。	I like (basketball). I want to join the (basketball team). What club do you want to join? I want to enjoy (sports day). What event do you want to enjoy? I want to [study hard /read many books /make many friends].	member, team, practice, meet, join, junior, high, us, event, uniform, test	【WC 2－U 9】 P66 ・ 67 P69 P71 (Let's Listen 3) P72	